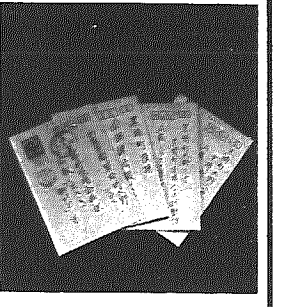


# 街かど

「街かど」は皆さんのページです。皆さんの投稿は必ず掲載します。スペースの都合で一部省略する場合があります。募集するものは町に対する意見、要望や、短歌、俳句、川柳、詩、絵画、イラスト、写真などの作品、その他です。文字を書くのはどうも苦手、というかたは電話してください。取材に伺います。氏名などを公表したくないかたは匿名にしますが、編集部へは氏名、住所を知らせてください。投稿・連絡先 黒崎町大野二八四三一一 黒崎町役場企画課 広報くろさき「街かど」係 ☎七三二〇一



## 今月の投稿

今月号から「私の作品」と題して、皆さんの作品を掲載していくことにしました。今でも載せたかったのですが、まったく連絡がありませんでした。作品は上記のほか、彫刻や漫画でもかまいません。県展などをみると黒崎町からもたくさんの方が入選しています。電話をお待ちしています。

## 短歌

良寛と毬もて遊びし子等の顔まぶたに浮びぬ乙子神社に  
（良寛めぐりに参加して）宮田 ミイ

昼の間は家業に励み夜となりて読書文筆せし牧之  
運動の混雑時に車止め捻挫の我を乗せられし友  
柏 直樹地

それ／＼に皆出てゆける留守の家に行々子の声忙しげに鳴く  
阿部 淨子

親つばめ来ては巢に待つ雛の口に小虫を入る順まらわらず  
酒井 庄平

郭公の鳴く声聞きて懐しむ幼な友等と過せる故郷を  
平松清治郎

久びさに降りたる雨に庭先の堂袋は花咲きさかる  
金内 セツ

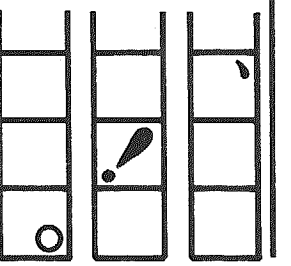
ダイヤモンドと見まごうばかりの南十字星赤道を遠く越え来  
て仰ぐ  
小出美喜子

精込めて咲ける牡丹の愛しけれ命あるたのしき示して匂う  
可津

雨あしはけふりて見えすあじさいのぬれて光るに梅雨とみつ  
けり  
宇女

俳句 訂正  
前号、キンさんの  
鯉こくやつつじや待たむ三ノ宮 宇女  
摘み取りし花にも蝶は舞えていき河津 （たむろ）に訂正し  
あじさいの大穂小毬霧の雨 キン ます。

## 短歌会



## 中学通り酒井 庄平

十町もある濁があった。深さは一メートルほどだった。排水機場ができて美田になった。

金巻にも池があり、小学校のとき遠足に行つた。善久、柳作、寺地、町内に池がないところはなかった。大雨のたびに戦々恐々として見張をしたものである。

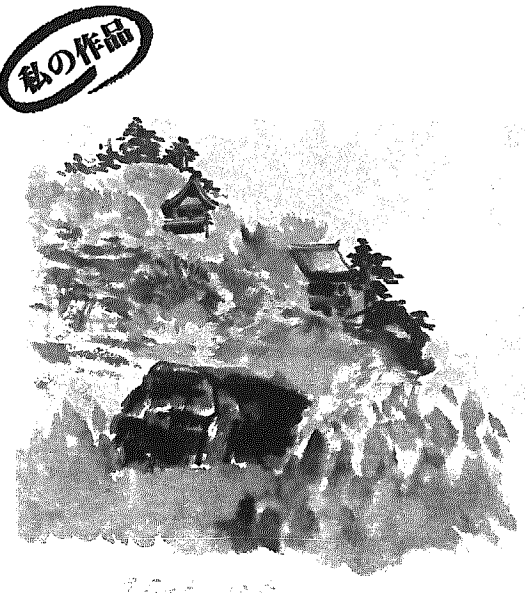
洪水や池、濁がなくなつてきたのは大津分水、機械排水ができたからである。西蒲原郡が他郡より経済や文化が遅れていたのはこの「水」が元であった。洪水で一粒の米もとれないことがあった。県内の大地主は大方水難のない山の方にいたのである。新潟—東京の鉄道も洪水のない中蒲原郡、山沿いの方を走つたのである。

ようやく水は治まり、新幹線や高速道路ができた。これはまだつい最近である。

破堤の所によく池ができた。今はないが大野諏訪社境内にも池があった。鳥原新地や北場にも小池があった。ガスタンクあたりに池があった。たし、小平方の入口にも池があった。今では住宅地や美田になつてしまつた。こういう池は少年時代の釣り場だった。

濁も多かった。今の小平方の不燃物処分場は大きな濁であつた。舟でなければ行けず農家から舟を借りた。あしがぼうぼうと繁つていて、独りではまことにさみしいところだった。

木場の入口にも八助池という池があり、黒鳥の上手にも長池とかがあつた。緒立付近にも川根濁があつた。木場には大濁という五、六



山形の山寺 水墨画 大野 竹内竹市

わたしは、みほちゃんのクリスマスを読んでこう思ひました。ふつうの本は、ちゃんとした文で書いてあるのに、このパッチで、みほちゃんといふのは、初めが「」から始まつてあるのでおもしろいなと思ひました。

分しか食へなかつたので、つたいななと思ひました。パパがむかえに来るまでさみしかつたんじゃないかな。お父さんとおふろに入つたのしかつたのかな。それから、生まれる赤ちゃんは女かな男かな。男か女か最後にも書いてなかつたのがふしぎです。でも最後になつてふたごの赤ちゃんが生まれたので、みほちゃんはおねえさんになりました。

### 図書館だより

6月末日現在登録者数 1,420人  
8月夜間開館日（夜8時まで）  
1水、8水、15水、22水、29水  
8月休館日 6月、13月、16月、20月、27月

紀の知的風景（藤本善郎）日本人の好きなもの（NHK放送世論調査所編）長安の本（青木雨彦）民権百年（色川大志）POPレタリング入門（上）（上野人）輝きたいの（山田一）日本外文の二つの選択（加藤英明）風色の望郷歌（伊藤信吉）子どもの病気の見わけ方（松岡信）ウオーグライ（笠原大瓶）瓶詰のナポレオン（野田秀樹）大人のための読書話（倉橋由美子）炭火赤く（高橋雅一）地獄（天原富枝）見つける育てる生かす（中村道）秘密のクイズ（主婦と生活社）サ・チェンジ・マスターズ（RM・カンター）文学1984（日本文学協会）ビデオ・カメラ撮り方のすべて（菅原康一）密教の水源をみる（松本清張）群像（黒井千次）女の鏡（夏樹静子）地獄への階段（津本陽）高麗の殺人事件（西村京太郎）逆光のなかの女（渡辺聖子）碧い城（西村寿行）推理小説代表作選集1984（日本推理作家協会）仏教のころ（グライ・ラマノ四世）明治開拓（津本陽）大群衆・相性占術（細木数子）石の殺意（牛次郎）アライ地獄（齊藤栄）午後の幻聴（藤井隆）小さな戦士たち（加納一郎）たとえば風（赤川次郎）死体は眠らない（赤川次郎）

女の子（森橋子）がんから守る（桜井敦夫）形勢形成と学生工学（中井洋之助）畜産ハンドブック（姫野健太郎）女房に読ませたい本（堀田丸男）労働統計要覧（大蔵省印刷局）S59年版運輸経済図説（大蔵省印刷局）昭和59年度地方財政計画（大蔵省印刷局）どう映っているか日本の姿（NHK取材班）沈黙の日本（西村寿行）流水の夜会（森村誠一）桜の十字架（藤岡洋）断罪（和久峻三）塗られた本（松本清張）桜仁天皇の五つの決断（兼部彦）ストリッパーの10年戦争（下田博次）新聞の自己規制（山川力）双身四国山梅原榎子（男女雇用平等）道田信一郎（純ときき）田辺聖子）ミクログ経済学（林敏彦）新潟県大百科事典（新潟日報事業社出版部）みつばち（北杜夫）殺神操作（門田泰明）OA教科書（OA学会）OA研究（OA学会）OA学（三四）日本憲法（大西典彦）戦争のテクノロジー（ジェイムズ・F・ダンガン）身近になつた宇宙（木村繁）昭和史をさぐる上下（伊藤隆）竹の家の人々（木村理）日本理学書目録1984（日本理学書目録刊行会）図説日本の社会福祉（大橋隆憲）知の地平

### マイウェイ

赤沼正正 大正7年生 鳥原真浄寺住職。昭和37年から本町の保護司として活躍し、人権擁護委員などを歴任

## 保護司を二十三年

赤沼正正の名刺には書ききれないくらい役職がついている。青少年育成町民会議会長、民生委員、児童委員、心配ごと相談員。人柄を反映してか福祉関係が多いが、今回は保護司としてお話を伺った。

「保護司を村長から依頼されたのが昭和37年ですが今年で二十三年目です。でも、寺地の大橋憲司さんはわたしより長くやっておられます」

保護司は犯罪の予防と犯罪者の改善、更生を目的としさまざまな活動をしている。現在本町には八人で赤沼さんは保護司会会長。

「更生をお手伝いした人は四、五十人ぐらいたと思ひますが、むずかしいですね。最近ようやく保護司の役割といえますか重要性を感じてきました」といいます。

「いちばんうれしいのは社会復帰に成功したときですね。ああ、役に立てたなあと思うのです」

新刊案内 (6/15~7/1)

女の子（森橋子）がんから守る（桜井敦夫）形勢形成と学生工学（中井洋之助）畜産ハンドブック（姫野健太郎）女房に読ませたい本（堀田丸男）労働統計要覧（大蔵省印刷局）S59年版運輸経済図説（大蔵省印刷局）昭和59年度地方財政計画（大蔵省印刷局）どう映っているか日本の姿（NHK取材班）沈黙の日本（西村寿行）流水の夜会（森村誠一）桜の十字架（藤岡洋）断罪（和久峻三）塗られた本（松本清張）桜仁天皇の五つの決断（兼部彦）ストリッパーの10年戦争（下田博次）新聞の自己規制（山川力）双身四国山梅原榎子（男女雇用平等）道田信一郎（純ときき）田辺聖子）ミクログ経済学（林敏彦）新潟県大百科事典（新潟日報事業社出版部）みつばち（北杜夫）殺神操作（門田泰明）OA教科書（OA学会）OA研究（OA学会）OA学（三四）日本憲法（大西典彦）戦争のテクノロジー（ジェイムズ・F・ダンガン）身近になつた宇宙（木村繁）昭和史をさぐる上下（伊藤隆）竹の家の人々（木村理）日本理学書目録1984（日本理学書目録刊行会）図説日本の社会福祉（大橋隆憲）知の地平

赤沼正正の名刺には書ききれないくらい役職がついている。青少年育成町民会議会長、民生委員、児童委員、心配ごと相談員。人柄を反映してか福祉関係が多いが、今回は保護司としてお話を伺った。

「保護司を村長から依頼されたのが昭和37年ですが今年で二十三年目です。でも、寺地の大橋憲司さんはわたしより長くやっておられます」

保護司は犯罪の予防と犯罪者の改善、更生を目的としさまざまな活動をしている。現在本町には八人で赤沼さんは保護司会会長。

「更生をお手伝いした人は四、五十人ぐらいたと思ひますが、むずかしいですね。最近ようやく保護司の役割といえますか重要性を感じてきました」といいます。

「いちばんうれしいのは社会復帰に成功したときですね。ああ、役に立てたなあと思うのです」